

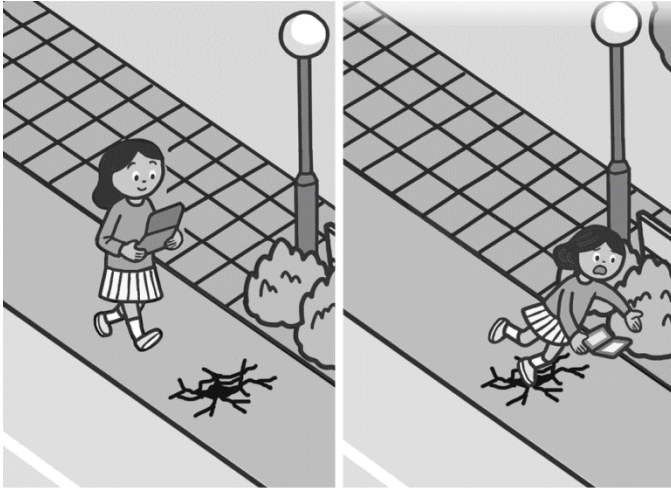
教科書  
p.26

学年

組

名前

- けがを<sup>ぼ う し</sup>防止するためには、どうすればよかったのか、次の事例から<sup>じょうほう</sup>情報を整理して、  
人の<sup>かんきょう</sup>行動と環境から考えましょう。



(1) 人の行動

---



---



---

(2) <sup>かんきょう</sup>環境

---



---



---

ゲームをしながら歩いていたら、道路のこわれている部分につまずいて転び、けがをした。

- (3) 次の写真の例は、何のために行っているのか考えてみましょう。



用具の整理・整とん

①

---



---



---



遊具の安全<sup>てんけん</sup>点検

②

---



---



---



こわれた物や場所の<sup>しゅうり</sup>修理

③

---



---



---

- (4) まとめ

けがを<sup>ぼ う し</sup>防止するには、身の回りにひそむ<sup>まげん</sup>危険を (① ) し、  
<sup>てきかく</sup>的確な (② ) のもとに、(③ ) に行動することが必要です。  
また、日ごろから (④ ) を安全に整えておくことも必要です。



● 左の絵の場面にはどんな<sup>きけん</sup>危険がひそんでいる  
でしょうか。また、どんな<sup>たいさく</sup>対策をすることで、  
その<sup>きけん</sup>危険を<sup>かいひ</sup>回避することができるでしょうか。

- (1) ひそんでいる<sup>きけん</sup>危険を、人の<sup>かんきょう</sup>行動と<sup>かんきょう</sup>環境から考え、  
下の表に書きましょう。
- (2) (1)への<sup>たいさく</sup>対策を、それぞれ考え、下の表に書ま  
しょう。

	(1) ひそんでいる <sup>きけん</sup> 危険	(2) <sup>たいさく</sup> 対策
人の 行動	①	①
環境 <small>かんきょう</small>	②	②

(3) ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

---



---



---